

一般質問

川下
議員

○障がい者等、困難な方々に対する避難所のあり方について

質 障害のある方が安心して避難できる環境づくりは大切です。一昨年の台風9号、10号の時は自宅も避難所も難しく車中に避難された方もいるという。以下質問します。

配慮の必要な方が避難する場所としてどのようなものがあるか。

福祉事務所長 福祉避難所がありませんが、施設の数が少なく、コロナ禍で受け入れられる数も限られているため、公設避難所内にも要配慮者を優先した福祉避難スペースを確保しています。

質 避難が必要な際の障がい者の避難状況についてはどのように把握されていますか。

福祉事務所長 避難時に介助などが必要となられる要支援者が本市に約1500人おられます。公設避難所へ避難された方は確認しています。また、それ以外の避難場所や車に避難された場合など、全ての方の避難状況の把握は困難です。そのため、同意をいただいた1278人について名簿を作成し、関係機関に配付しています。平時から見守りなどをお願いしています。

質 名簿への記載同意がなく公表できない方がフォロワーを受けるためにはどうしたら良いか。

福祉事務所長 それぞれの障害特性を考慮した避難場所の確保など、災害時の対応は大きな課題でもあります。まずはご相談いただくことで、その方のような配慮が必要であるか把握することができます。

質 どこに相談をしたらいいか。そのようなことも含め情報をどのように告知するか。

福祉事務所長 福祉事務所や、ご利用の相談支援事業所に相談いただければと思います。告知については、相談支援員など、障がい者に関わる皆さんに聞き取りをお願いしていきたいと思っています。

質 障がい者専用の避難所が必要との声があるが市はどのように考えるか。

市長 ご家族の不安を解消できるように今後も関係機関と協力して、地域の人による支援が困難で医療機関などでの専門的ケアが必要となる要配慮者については、優先的に個別避難計画の策定を進め、支援体制の構築に努めていきます。また、障がい者専用の避難所については、施設だけを造ればそういった方々の避難に対応できるのかという課題もありますので、十分調査した上で研究していきたいかなければならないと考えています。

一般質問

武部
議員

○松浦党梶谷城跡や鷹島神崎遺跡、モンゴル村の歴史を活用した地域振興について

質 梶谷城景観整備のため、以前の定例会での約束である木の伐採を早急にすべきと思うが。

市長 令和4年度から樹木の伐採に取り組む計画であり、今回、議会に予算を上程しているところです。

質 元寇において、日本を救った松浦党の歴史的背景を振り返り、梶谷城に対する市としての取り組みを促したいと思うが、見解を。

市長 松浦党、鎌倉時代に活躍した我々の祖先の存在というものをしっかりと磨き上げていくということが大切であると思っていますので、そういったストーリーを構築する上で、この梶谷城跡の活用策についても検討していきたいと考えています。

質 鷹島神崎遺跡に関心が高まっているうちに、鷹島に来て歴史に触れ、体験をし、鷹島のグルメに触れ、モンゴル村の観光としてグランピングの活用こそが地域振興策となると思うが、見解を。

市長 キャンプのモデル事業なども実施し、モニターキャンプにおいて貴重な意見などもいただいています。

す。そういった意見を集約した上で、これからモンゴル村の活用に興味がある民間の皆さまに情報を提供しながら、民間での活用を促していきたいと考えています。

○障害者、医療的ケア児等とその家族の地域生活支援について

質 医療的ケア児を支援できる環境が整備されていない松浦市ですが、医療的ケア児とその家族に対する支援策について。

福祉事務所長 障害福祉サービスとして、在宅重症心身障害児者短期入所支援事業、いわゆるレスパイト事業と、短期入所、ショートステイがあります。また、在宅の障害児へ日中における活動の場を提供し、日常的に介護している家族などの一時的な休息のための支援を行う日中一時支援事業があります。児童発達支援や放課後等デイサービスなどの障害児福祉サービスを利用していただくことができます。

なお、県北保健所では、保健、医療、福祉、教育などの関係機関と連携体制整備を推進されております。医療的ケア児それぞれの障害特性を考慮した避難場所の確保など、災害時の対応は大きな課題ですので、障害のある方およびその家族の不安を解消できるよう、今後も関係機関と協力して個別避難計画策定を進め、支援体制の構築に努めます。